

事業報告書

I. 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 事業年度の末日における重要な活動の内容

主要な取扱事業種目等

事業種目	主要な事業品目等
医療事業	病院（臨床研修指定病院 一般病床 医療療養病床） 診療所（内科・歯科） 訪問看護 健康診査 助産所
福祉事業	老人保健施設 訪問介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 通所リハビリテーション 通所介護 短期入所療養介護 居宅療養管理指導 福祉タクシー 居宅介護支援 介護タクシー 住宅型有料老人ホーム・高齢者優良賃貸住宅 サービス付き高齢者向け住宅 受託事業（松江市高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業）
医療福祉等附帯事業	院内売店 患者用駐車場

(2) 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

★松江保健生協の2018年度決算の概要

年度決算では、経常剰余△4,730万円、税引後当期剰余△5,280万円の「赤字」決算となりました。

老健虹グループ、幸町福祉センター、学園福祉センターの3事業所グループが黒字決算となりましたが、生協病院グループ、東出雲診療所グループ、歯科クリニックの3事業所グループは赤字決算となりました。

生協病院グループは、一日当たりの病床稼働計画（330床）は達成しましたが、事業収益は予算、前年とも下回り、事業費用は予算内で推移したものの、△3,727万円の赤字となりました。

老健虹は、一日当たり稼働計画（177床）に対し、実績は176床、グループ全体の事業収益は、計画比96.7%、前年比98.5%で、辛うじて黒字決算となりましたが、経常剰余目標を大きく下回りました。

学園福祉センターは、事業収益、経常剰余とも予算、前年を上回り、681万円の黒字決算となりました。

幸町福祉センターは、事業収益、経常剰余とも予算を下回り、100万円の赤字にとどまりました。

一方、東出雲診療所グループは、赤字額は縮小しましたが経常剰余△467万円の赤字でした。

歯科クリニックは△1,344万円の大幅な連続赤字決算となり、患者計画の達成と日当円アップによる事業収益予算の確保が求められます。

【各事業所グループの経営概況】

	事業収益	予算比	前年比	経常剰余
生協病院グループ	70億4,315万円	96.7%	97.1%	△3,727万円
老健虹グループ	11億8,077万円	96.7%	98.5%	26万円
東出雲診療所グループ	1億1,241万円	94.4%	107.8%	△467万円
歯科クリニック	1億1,762万円	88.0%	102.0%	△1,344万円
学園福祉センター	1億2,340万円	100.8%	105.6%	681万円
幸町福祉センター	8,180万円	93.7%	100.0%	100万円
合計	86億5,780万円	96.6%	97.7%	△4,730万円

*各事業所の事業収益には、グループ間の取引を含んでいます。本部を除く

★事業収益 86 億 5,780 万円（予算比 96.6%／前年比 97.7%）の予算・前年未達

事業収益は予算比 96.6%／前年比 97.7%といずれも下回りました。

医業事業収益は予算比 96.7%、前年比 97.3%。生協病院入院患者数は一日病床稼働計画を達成したものの、予算比 98.9%、前年比 100.7%となりました。生協病院、健診センター、のぞみ在宅支援、きらり助産院で前年実績を上回りましたが、予算超過した事業所はありませんでした。

外来医療収益は、生協病院外来患者数の減少（前年△5 人）と院外処方箋割合の増加などにより、予算比 92.6%、前年比 90.5%と大きく減少しました。

福祉事業収益は予算比 95.8%、前年比 99.2%。老健虹の一日当たり入所者数は計画 177 人に対し 176 人となりましたが、施設介護収益は予算比 97.5%、前年比 98.5%といずれも下回りました。

福祉住宅事業収益は予算比 99.8%、前年比 105.0%となりました。

★患者・利用者数は、入院（入所）、居宅介護事業はほぼ前年並み。外来は減少。

外来延べ患者数は、透析 1 人増、ふれあい診療所△5 人減、生協病院救急外来△1 減となり、生協 G 全体で一日あたり前年比△5 人減でした。歯科クリニックは 4.8 人増、のぞみ訪問看護（医療保険）は微増、クリニック虹、東出雲診療所は微減となりました。

入院（入所）の一日延べ患者・利用者数は前年比 100%。

居宅介護事業所利用者数は、デイサービスで 3.8 人増。通所リハで△3.5 人となりましたが、全体ではほぼ前年並みとなりました。居宅支援事業は、ケアプラン作成数、事業収益とも計画、前年とも上回りました。

【一日あたり患者・利用者数】

	入院（入所）	外来	通所	ヘルパー	訪問看護/リハ	健診	高齢者住宅
	人/前年比	人/前年比	人/前年比	人/前年比	人/前年比	人/前年比	人/前年比
生協病院グループ	330/100%	445/99%	22/88%	48/91%	19/96%	48/104%	* *
老健虹グループ	176/100%	6/95%	64/100%	27/104%	9/111%	* *	52/104%
東出雲診グループ	* *	18/94%	17/111%	* *	* *	1/97%	* *
歯科クリニック	* *	62/108%	* *	* *	* *	2/96%	* *
学園福祉センター	* *	* *	25/112%	29/109%	* *	* *	* *
幸町福祉センター	* *	* *	25/98%	* *	* *	* *	* *
合計	506/100%	533/100%	154/100%	104/99%	28/100%	51/103%	52/104%

* 訪問看護の医療保険利用者 10 人/日は外来に含む。ケアプランは月平均 621 件。

きらり助産院分娩件数 9 件/年。1 日患者・利用者数は各事業所の利用日。小数点以下は四捨五入

★事業費用は予算比 98.7% △1 億 1,663 万円の減

事業収益が予算、前年とも減少する中、事業費用も予算比 98.7%、前年比 98.5%となり、予算を△1 億 1,663 万円下回りました。特に薬品費は、院外処方箋割合がすすみ（17.2%→38.1%）、前年比△1 億 6,524 万円となりました。診療材料費は予算内執行、給食材料費は予算、前年とも超過しました。

物件費は 7 億 6,658 万円、予算比で△1,489 万円、前年比で△1,719 万円の減少となりました。

人件費は 53 億 6,087 万円。収益比 61.9%、予算比 99.4%（△3,382 万円）。

人件費＋医療福祉材料費＋委託費の合計は、収益比 87.8%と前年比で 0.9%の増加傾向となっています。

減価償却費は、予算、前年とも下回りました。